



第161回糖尿病教育学習研究会（トップセミナー）
第200回 I I D E S 糖尿病研究会
第135回CDE兵庫県連合会研究会
—合同研究会のご案内—



日 時 : 2022年5月28日(土) 14:00~17:00
場 所 : 神戸商工貿易センター 26階 第1会議室
神戸市中央区浜辺通 5-1-14 TEL: 078-251-5489

プログラム

14:00~15:30 (司会: 鹿住 敏 甲南加古川病院 糖尿病外来、武庫川女子大学 栄養科学研究所
NPO法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事)

講演1. 『 症例で理解する高齢者糖尿病治療 』

こたに糖尿病内科クリニック 院長 小谷 圭 先生

15:30~17:00 (司会: 芳野 原 医療法人社団 慈恵会 新須磨病院 常任学術顧問 糖尿病センター長、
東邦大学名誉教授、NPO 法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事長)

講演2. 『 心腎血管イベント抑制を考慮した糖尿病の薬物治療 』

独立行政法人 労働者健康安全機構 神戸労災病院
総合内科 部長・腎臓内科 部長 佐藤 稔 先生

- 注) ① 会場とオンライン同時配信により**ハイブリッド講演会**になります。
② 会場参加定員: **先着43名** (キャンセルがでた際には、外れた方順に参加可能のお知らせをいたします。)
③ 会場参加者は必ずマスク着用をお願いします。また、発熱がある方は入場をお断りしますので、体温を測定してからお越しください。
④ 新型コロナウイルス感染拡大の影響でオンラインのみの開催、または中止となる場合がございます。その場合は申込されたメールアドレス、または連絡先にご連絡いたします。

(1) 参加費: 2,000円

(2) 申込方法: 事務局へご氏名、ご所属、職種、ご連絡先、参加方法(オンライン参加 or 会場参加)、必要な単位申請先を明記の上、E-mail (パソコンからの発信可能アドレスをお知らせください)、またはFAXにてお願いいたします。

注) CDEJ(2群)更新のための認定単位が必要な方は会場参加のみです。また、日病薬学認定制度の認定単位が必要な方は、本オンラインでは単位対応できません。会場参加でお願いいたします。

(3) 連絡事務局: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所 (NPO-IDES)
〒651-1112 神戸市北区鈴蘭台東町7-10-16
TEL: 078-591-7515 FAX: 078-591-7512
E-mail: yoshino@npo-ides.or.jp

- ※ 日医生涯教育講座認定 講演1: CC76・1.5単位、講演2: CC73・1.5単位 申請中
- ※ 日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会〈第2群〉1単位 (オンライン参加不可) 申請中
- ※ 日病薬学認定制度 V-2・2単位 (オンライン参加不可) 申請中
- ※ 糖尿病療養指導士兵庫県連合会 認定更新のための研修会 2単位

共催: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所
糖尿病療養指導士兵庫県連合会
一般社団法人 兵庫県病院薬剤師会
MSD 株式会社

オンライン参加の方へ

1. オンライン参加をお申込みされた方へは、参加費振込先を申込メールアドレスにお送りいたします。
(オンライン参加費振込締切日は5月27日まで。振込手数料は各自でご負担願います。入金された参加費については、返金対応いたしませんのでご了承ください。)
2. 入金確認後、事前登録URL を申込メールアドレスにお送りいたします。
3. **ご視聴の際はご施設・お名前をご入力後入室ください。未入力の際はご入室をお断り申し上げます。**
4. 当日オンライントラブル連絡先：MSD（株） 窓口 北浦（TEL: 080-2406-9534）

【 認定単位の必要な方へ 】（単位取得までの流れ）

■ 受講確認のため、受講中に3回キーワードを発表します。必ずメモしてください。

キーワードが全部合致しない場合は、受講したものと認めませんのでご注意ください。

1. 糖尿病療養指導士兵庫県連合会（CDEL）認定に関して

受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、認定番号、ご送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。キーワードが合致した方のみ、参加証（単位申請用）をご送付いたします。

2. 日医生涯教育講座認定に関して

受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、所属医師会、医籍番号、ご送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。キーワードが合致した方のみ、受講記録表をご送付いたします。

一 抄 録 一

講演1. 『 症例で理解する高齢者糖尿病治療 』

小谷 圭 先生 こだに糖尿病内科クリニック 院長

加齢とともに増加する高齢者の糖尿病管理は重要な問題です。まず、高齢者総合機能評価を行い、カテゴリー別に血糖コントロール目標を考え、それに沿って食事・運動・薬物治療を考える必要があります。また、合併症のみならず高齢者に多い併存症とその対策を考えなければなりません。具体的な症例を提示して解説します。

講演2. 『 心腎血管イベント抑制を考慮した糖尿病の薬物治療 』

佐藤 稔 先生 独立行政法人 労働者健康安全機構 神戸労災病院
総合内科部長・腎臓内科 部長

糖尿病は動脈硬化性心血管病および心不全の重要な危険因子であり、これら心腎血管イベントを抑制することが糖尿病治療には求められる。最近開発された糖尿病治療薬の心腎血管イベント抑制効果、並びに腎症を合併した糖尿病患者に適した治療は何かを解説する。

◇会場案内図（神戸商工貿易センター）

- 三ノ宮駅（JR）三宮駅（阪急・阪神・市営地下鉄山手線）
下車徒歩10分
- 三宮花時詰前駅（市営地下鉄海岸線）下車 徒歩5分
- 三宮駅（ポートライナー）貿易センター駅下車すぐ

